



眼科について

西部メディカルセンターの眼科は白内障、緑内障、糖尿病網膜症、加齢黄斑変性症、翼状片など幅広く対応しています。当院は2次救急を行う急性期病院ですが、眼科に関しては急性期に特化せず、総合的な眼科診療を行っています。

白内障手術は、1泊2日の短期滞在手術で対応しています。イメージガイドシステムを備えた手術顕微鏡や最上位機種の白内障手術装置を完備し、安全性の高い効率的な手術を実施しています。当院で白内障手術を希望の際はご家族同伴のうえ、外来で相談してください。

抗VGF薬硝子体注射や翼状片手術も行っています。複雑な要因のない硝子体手術、緑内障手術にも対応します。眼外傷や急性緑内障発作など、眼科救急にはできるだけ素早く対応します。より特殊性、専門性、緊急性を伴った病態に関しては、筑波大学眼科など、高次医療機関と連携をとって対応していきます。

現在、国広と吉田の二人の眼科専



西部メディカルセンターで眼科診療にあたる（右から）
くにひろまさと 国広和人／医長、よしだゆうじ 吉田祐史／医員

門医が診療を行っています。また、当院は日本専門医機構における、専門研修プログラムに参加する連携研修施設に認定されています。

眼科外来は予約制です。眼科受診希望の場合は、予約センター又は病院受付でご相談のうえ、予約してください。他の眼科に継続してかかっている場合には、原則として紹介状をお持ちください。

【予約センター】 ☎24・91172

平日のみ（午前9時～午後4時まで）

教えて！西部メディカルセンター ～面会・付添い・退院支援について～

市民のみなさまからの
疑問・質問にお答えします。

Q.1 面会時間は？

A. 面会時間は、平日・休日ともに午後2時から8時です。

Q.3 面会の制限は？

A. 感染症予防のため未就学児の面会はお断りしています。小児科病棟においては、患者さんの両親・祖父母のみの面会となっています。また、HCU病棟においては重症患者を診療しているため、面会を制限しています。詳しくは病棟看護師までお尋ねください。

Q.2 面会の手続きは？

A. 平日午後5時15分までは、正面玄関1階の総合案内で面会の手続きを行ってください。また、午後5時15分以降及び休日は、救急入口（病院北側）の警備員室で面会の手続きを行ってください。

手続きの際は、面会簿に必要事項を記入のうえ、「面会証」を受け取り、見えやすい位置に付けてください。また、お帰りの際は「面会証」の返却をお願いします。なお、患者さんの家族は、入院受付で「家族面会証」を配布します。「家族面会証」を身に着けて、お入りください。

Q.4 夜間の付添いは可能？その時寝具などの貸し出しはあるの？

A. 一般病棟・HCUでの付添いは、原則として認めておりません。お子様（未就学児）の入院の際は、必要に応じてご家族に付添いをお願いしています。なお、付添寝具は1日300円で貸し出しを行っていますので、病棟看護師までお尋ねください。

Q.5 退院の時に不安があるときの相談は？

A. 入院費の支払い、転院先の病院の紹介、退院後の生活の援助などさまざまな不安や悩みについて、医療ソーシャルワーカーがご相談をお受けします。平日午前8時30分から午後5時までに1階地域医療連携室へご相談ください。



問 茨城県西部メディカルセンター

☎24・91111

HP <http://www.iwmo.or.jp>